

キャリア教育講演会「生き方を学ぶ」

働くことについて考える

栃木県那須塩原市立日新中学校第2学年出張授業資料



2018年7月2日(月)

(1)13:45～14:15

(2)14:20～14:50

(3)14:55～15:25

開倫塾

塾長 林 明夫

Q 1 : 働くとは、何だと考えますか。

- A : (1) 働くとは、仕事をする事とも言えますので、仕事とは何かを考えます。
- (2) 仕事をするとは、製品やサービスを提供することで、お客様の困っていることや問題を解決して、お客様のお役に立つことです。
- * ですから、提供する製品やサービスが、お客様のお役に立たなければ、仕事をしたことにはなりません。
- (3) 同じようなことで困っていたり、問題を抱えていたりするお客様が世の中にいるのなら、仕事とは、世の中のお役に立つことです。
- * ですから、仕事をするとは、お客様の困っていることや問題を解決することで、お客様や世の中のお役に立つことです。



Q 2 : 仕事をする上で、大切なことは何ですか。

- A : お客様はだれかを考え、お客様のお役に立つとは何かを考えながら、仕事をする事が一番大切です。

<具体的には>

- (1) 製品・サービス (Product・Service) は、お客様の困っていることや問題の解決になっているか。
- (2) 価格は、適正か、買いやすいか。
- (3) 場所は、便利か。
- (4) 広告宣伝は、お客様とのコミュニケーションになっているか。

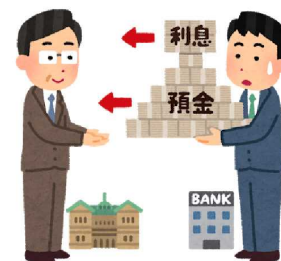


Q 3 : 仕事をする上で、一番大変なのは何ですか。

- A : (1) 世の中は速いスピードで変化し続けるために、お客様の困っていることや問題もどんどん変化し続けます。その変化をどのように先読みし、柔軟に対応するかです。
- (2) 競争相手が、国内だけではなく、海外や異業種からもどんどん現れることです。
- (3) イノベーション (刷新)。様々なものを結合させて (新結合)、新しいものを作り出すことです。
- (4) チーム作り。いっしょに働く仲間づくり。リーダー育成も大切です。
- (5) もちろん元手になるお金が準備できないと仕事はできません。

* お店や工場、機械や PC を用意するには、お金が必要です。

- ・ 資本金
- ・ 銀行借入れ



Q 4 : 人は何のために働くとお考えですか。

- A : (1) 生活できるだけの収入を得るため。
- (2) お客様や社会の役に立つため。
- (3) 仕事を通してよく生きるため。

Q 5 : 仕事をするには、どのような能力が必要ですか。

A : (1) 自分から進んで学ぶ力。主体的に学ぶ力。勉強の仕方。

* 仕事をする上で身に着けなければならないことが、たくさんあるからです。

(2) 中学校や高校で学ぶ内容。仕事や社会的活動。よく生きる上で、すべて役に立ちます。

* すべての教科の学習

* 教科外教育のすべて

(3) 「5 S (5 エス)」

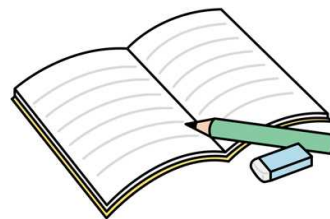
- ①「整理」(seiri) ・要らないものは捨てる
- ②「清掃」(seisou) ・きれいに掃除をする
- ③「整頓」(seiton) ・ものは決まったところに置く
- ④「清潔」(seiketsu) ・①～③を継続する
- ⑤「躰」(shitsuke) ・自分から進んで行う

(4) 別な意味での「躰」

- ①美しい立ち居振る舞い (たちいふるまい)
- ②美しいことば遣い (づかい)
- ③元気な挨拶 (あいさつ)

(5) メモを取ることに

* 仕事はメモで身に着ける。



Q 6 : 最後に一言どうぞ。

A : 中学・高校時代には、「読解力」を身に付けてくださいね。

(1) 「辞書」を活用する。

* 「意味調べノート」

(2) 「新聞」を毎日読む。

* 「スクラップブック」

(3) 本格的な「読書」に励む。

* 「書き抜き読書ノート」



質問があったら、どんどんしてください。

ご清聴を感謝いたします。

ありがとうございました。

